

# 宇津木台 森遊会 実施報告

## 「第2回定例活動」

No.2024-02

実施日	2024年5月26(日) 10:00~12:30	天候: 晴れ	記録: 金森
場所	宇津木台緑地 (八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者: 5名 中村、村田、井手、松本、金森		

### 実施内容

活動14年目の第二回目。この時期には湿度が低く過ごしやすい。新たな参加者が1名加わった。今回は草刈りがメインとなるので大鎌を持って出発する。物置の周りは大木を伐ったせいか明るくなって草の繁茂が凄いいことになっている。人が歩ける程度に刈っておく、かかった時間は10分程度。予定ではお子さんの参加が見込まれたため、たたき網を用意した。網(布)を草むらや低木の中にセットして棒で葉っぱをたたくと布の上に虫が落ちてくる。これを拡大レンズ付きのケースに入れて観察する。今回もクモやハムシの仲間が見られた。たたき網は10年以上前に何かの講座で製作した。竹林へ移動するとやはり草が凄い。今年も親竹を残せなかった(盗掘やイノシシにやられて残らなかった)ので竹林全体が必要以上に明るく草が生えやすい。困ったものだ。筍の残党を伐る(‘けとばし’ともいう)と共に草を刈る。住宅地や畑に近いエリアは前回気が付かなかった筍が竹になりかけているので全て伐る。竹になってからでは遅く、作業が大変になる。竹林はこのまま年末年始まで静養する。次回は遊歩道に沿った生垣の剪定を予定する。



物置の周辺が明るくなって草が凄い



これから毎月大鎌で刈ることになりそうだ



10分ほどで草刈り完了



移動の途中にたたき網を説明する



竹林もやはり草が凄い



親竹を残して密集させれば草も予防できるのだが



住宅側もすっきりさせる



畑側も全部刈る



草刈り完了



イノシシが掘った痕が痛々しい



すっかり綺麗になって年末年始まではこのまま放置する



撤収



滑走路は腐葉土が覆っている

**連絡事項** ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋は次回へ繰り越し。